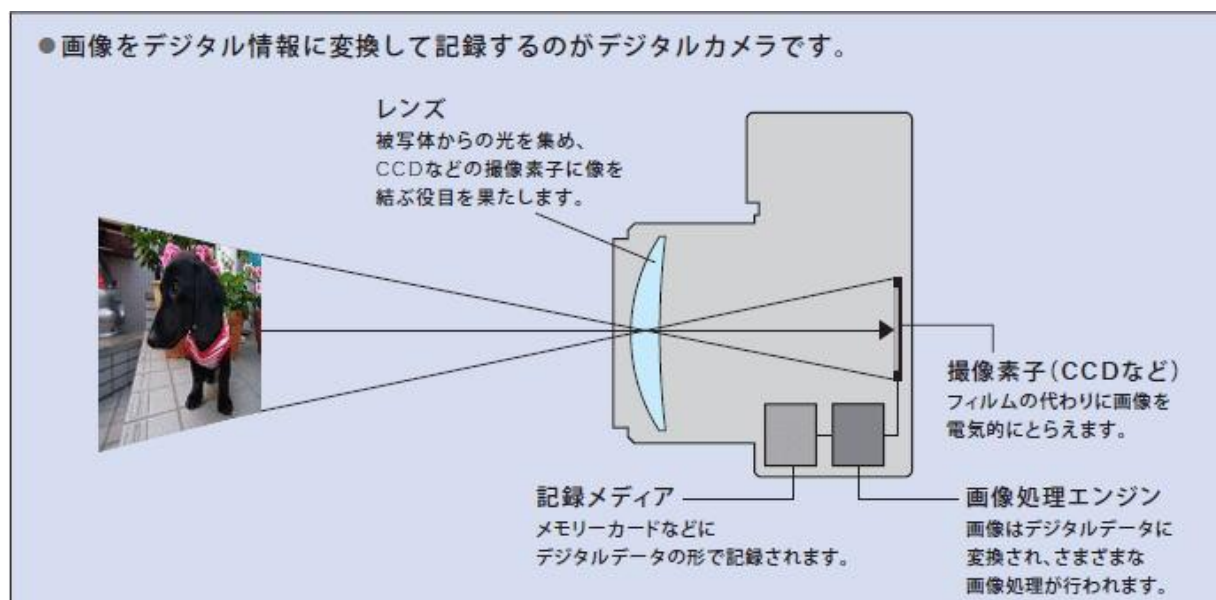


## 1. 概念図

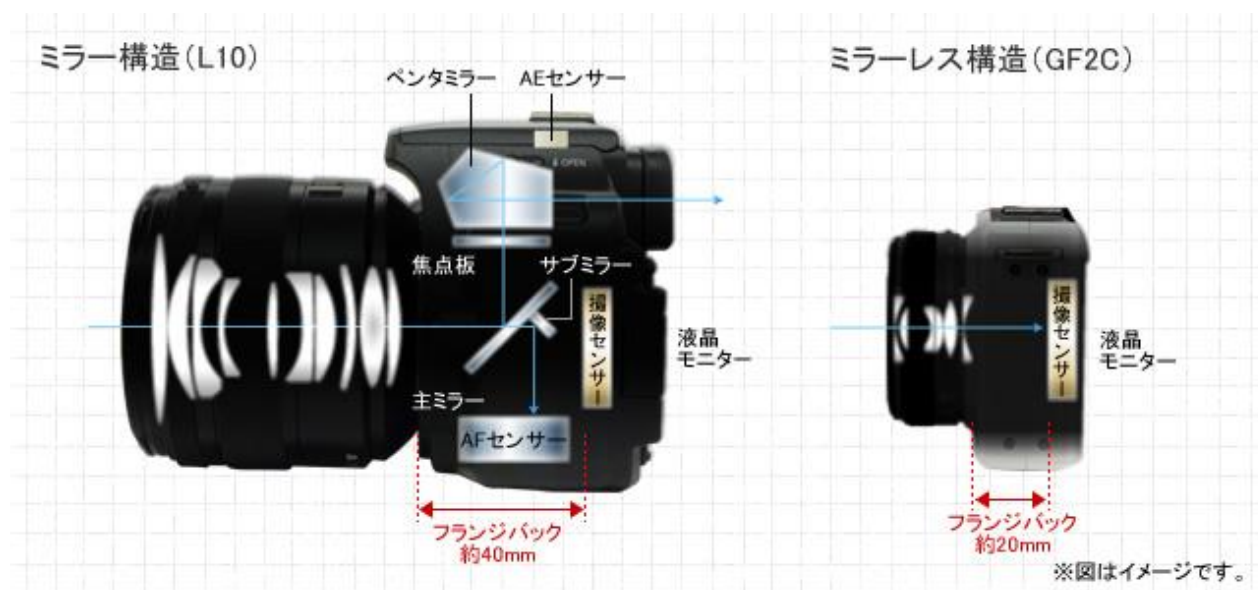
### コンパクトデジカメ



☆ 距離を測り、焦点(ピント)を合わす。

☆ 被写体の明るさを測る(カメラ内蔵の露出計で)。

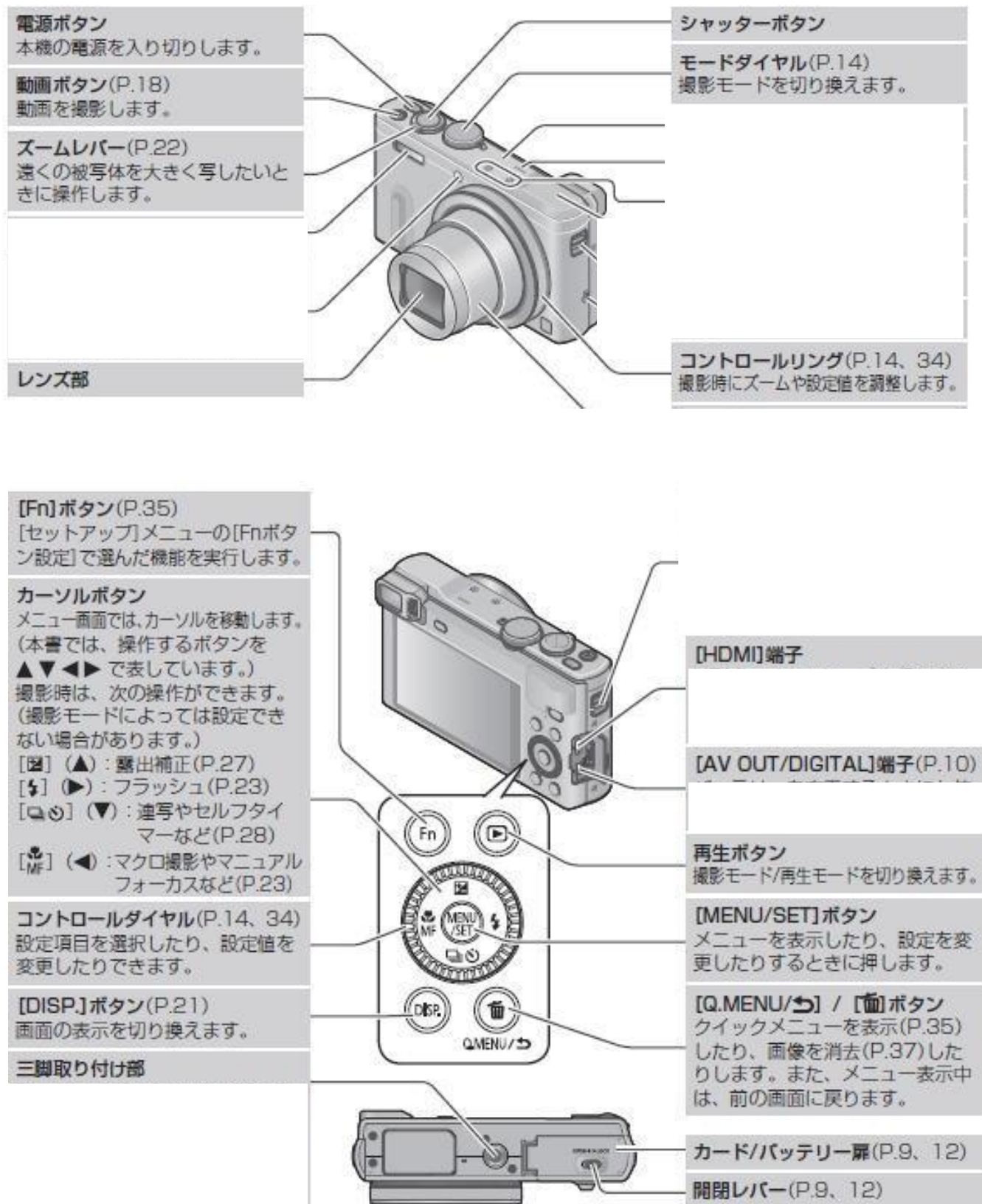
### デジタル一眼



## 2-1 コンパクトデジカメの一例

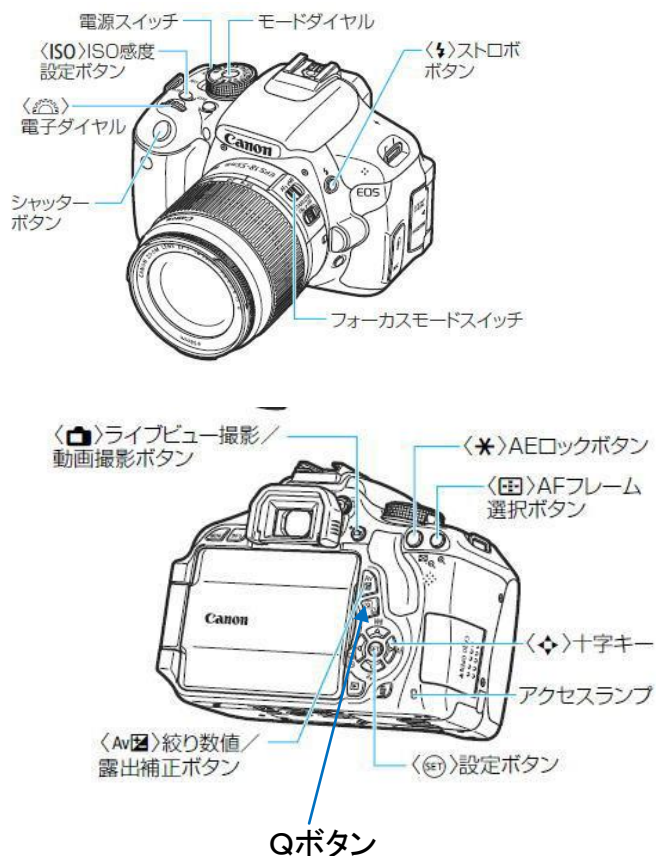
DMC—TZ70

### 各部の名前と働き





## 2-2 デジタル一眼の例

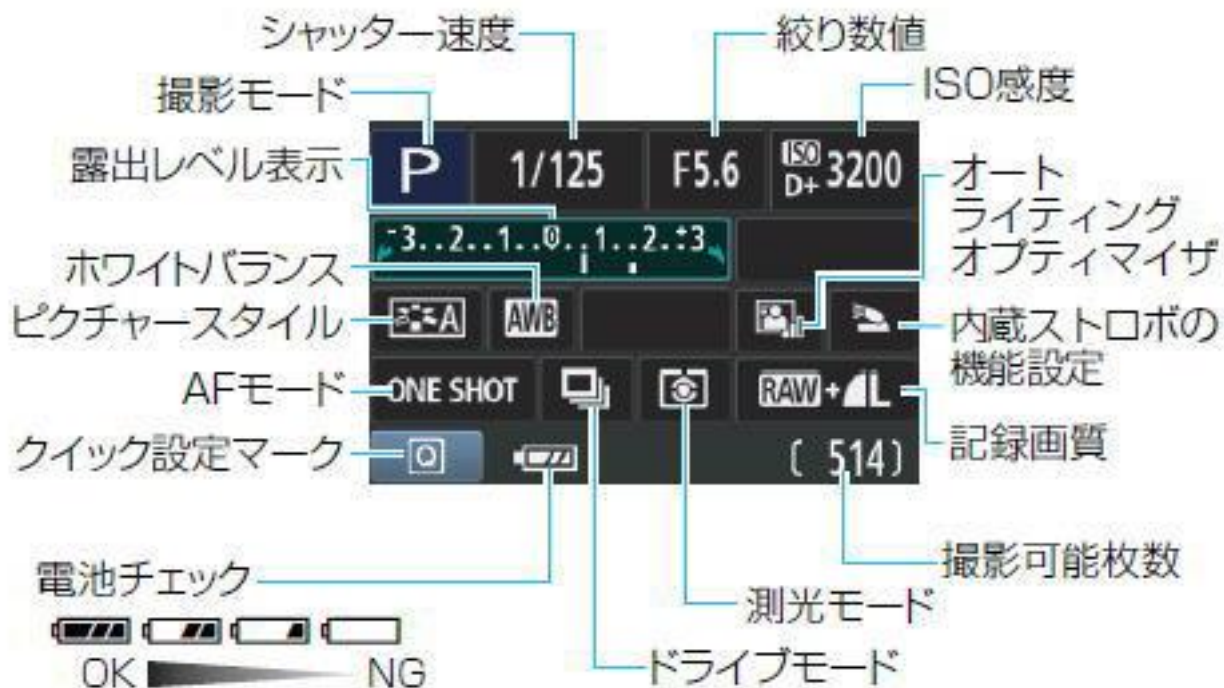
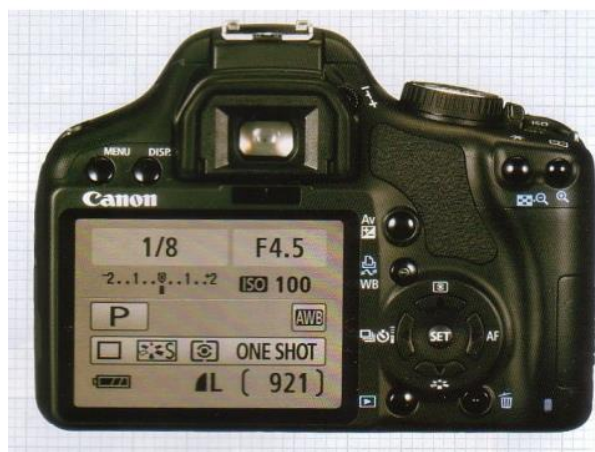


Qボタン(撮影情報quick設定)を押した時  
液晶画面上で設定できる！

### デジタル一眼のファインダー



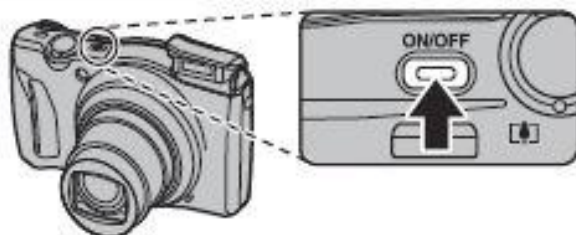
### 背面液晶



### 3. まずは撮影してみよう

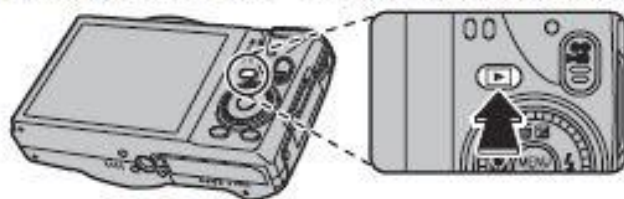
#### 電源をオンにする / オフにする

ON/OFF（電源）ボタンを押すと、電源がオンになります。もう一度押すと、電源がオフになります。



再生モードで電源をオンにするには

▶（再生）ボタンを長押しすると、再生モードで電源がオンになります。



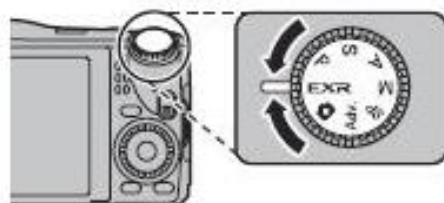
再生中に ▶（再生）ボタンを押すと電源がオフになります。

◆ 撮影中に ▶（再生）ボタンを押すと、再生モードになります。

◆ 再生中にシャッターボタンを半押しすると、撮影モードになります。

#### モードダイヤルで撮影モードを切り換える

撮影モードを切り換えることで、状況（シーン）に適した設定を行うことができます。モードを切り換えるには、モードダイヤルを回して、使用するモードアイコンを指標に合わせます。



##### ■ M、A、S、P

シャッタースピードや絞り値を自分で設定して撮影できます（図41）。

##### ■ EXR

優先する画質の指標を選んで撮影できます。カメラが撮影シーンに合わせて、自動で最適な状態を設定するオートモードも選べます（図30）。

##### ■ カメラアイコン（オート）

カメラまかせの簡単操作できれいな写真が撮影できます。



##### ■ SP（シーンポジション）

いろいろな撮影シーンに合わせて、カメラの設定を最適な状態にするシーンポジションを選択できます（図39）。

##### ■ Adv.（アドバンスモード）

高度なテクニックが必要な写真を簡単に撮影できます（図32）。



## EXR (プレミアム EXR オート) で撮影する

ここでは、EXR 撮影の基本的な流れを説明します。

- 1 カメラの電源をオンにして、モードダイヤルを **EXR** に合わせると、EXR の撮影画面が表示されます。

### アイコン

カメラが最適なシーンを認識するため、人物を常に検出し続けることを表すアイコンです。



### シーンアイコン (図 30)

カメラが認識した最適なシーンのシーンアイコンが表示されます。

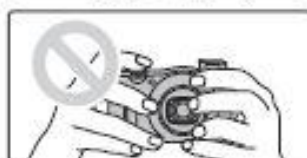
## EXR (プレミアム EXR オート) で撮影する

- 2 カメラを構えます。

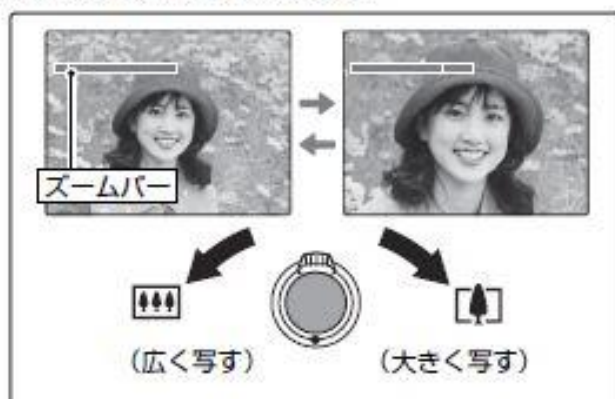
- 手ブレを防ぐため、脇をしめ、カメラを両手でしっかりと持ってください。



- レンズやフラッシュに指などがかかると、ピンぼけや暗い写真になることがあります。ご注意ください。



- 3 ズームレバーを動かして、構図を決めます。



**4** シャッターボタンを半押しして、被写体にピントを合わせます。

ピントが合ったとき

ピピッと音が鳴り、インジケータランプが緑色に点灯します。



ピントが合わないとき

赤色の AF フレームと **!AF** が液晶モニターに表示され、インジケータランプが緑色点滅します。構図を変えるか、AF/AE ロックを使ってください (p.43)。

◆ シャッターボタンを半押しすると、レンズ動作音が発生します。

**5** シャッターボタンを半押ししたまま、さらに深く押し込みます (全押しします)。

写真が撮影されます。



## ● シャッターボタンの半押しと全押しについて

シャッターボタンを軽く押して、そのまま指を動かさないでいることを「シャッターボタンを半押しする」といいます。半押しすると、ピントと明るさが決まります。

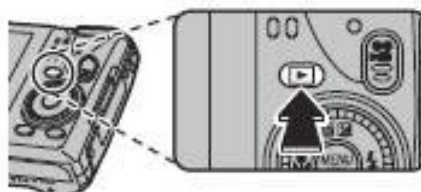
指を放さずにさらに深く押し込む (全押しする) と、写真を撮影できます。シャッターボタンを押すときは、カメラが動いて手ブレが起きないように、静かに押し込んでください。

**撮影した画像を見る**

撮影した写真は、液晶モニターで再生できます。大切な写真を撮る前には、試し撮りをして、確認しましょう。

**1** (再生) ボタンを押します。

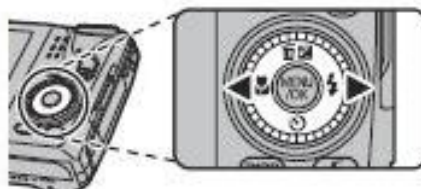
最後に撮影した画像が液晶モニターいっぱいに表示されます。

**2** ◀ または ▶ を押して、見たい画像を選びます。

◀ : 前の画像が表示されます。

▶ : 次の画像が表示されます。

◆ シャッターボタンを半押しすると、撮影画面に戻ります。




## 4. シーンモード(シーンポジション)

モードダイヤルで撮影モードを切り換える

### SP シーンポジション

いろいろな撮影シーンに合わせて、カメラの設定を最適な状態にするシーンポジションが用意されています。

モードダイヤルを **SP** に合わせます。撮影メニューの  シーン選択から、使用するシーンモードを選んでください。

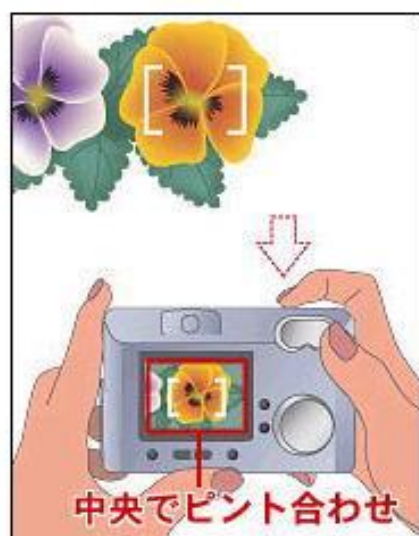




## 5. シャッターの半押し

### シャッターの「半押し」でフォーカスロックする

液晶画面の中央に主役の花を配置しフォーカスロックしたら、構図を変えてみましょう。カメラと被写体の距離を変えないように動かすのがコツです。



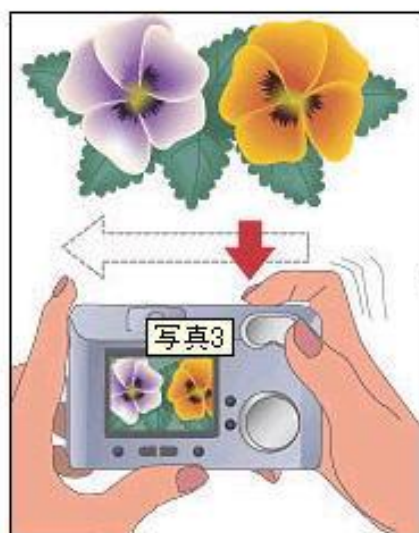
#### 1. シャッターを半押し

画面の中央にピントを合わせるポイントがあるので、主役の花を真ん中に配置し、シャッターを半押しする



主役の花を中央に配置したままシャッターを切った写真。ピントはバッチリ合っている

↓ 左にずらす



#### 2. シャッターを切る

フォーカスロックした状態でカメラを少し左に移動。構図が決まったらシャッターを切る



右側の花にピントを合わせたまま、カメラを左にずらして撮影。他の花も写し込むことで、より華やかな印象になった



## 6. 花をきれいに撮るには一コンパクトデジカメの場合

## ① 撮影モード

- ・ オート、Pモードを選び、チューリップマークボタンを押す。
- ・ シーンモード{花の接写、クローズアップ、マクロなど}を使う
- ・ インテリジエントオート(メーカー、機種によって名前が違う)を使う。

② なるべくカメラを被写体に近づけて、合焦マークを確認して、撮影する。

- ・コンパクトの場合、広角端でレンズ先 10cm とかに近づく。  
(最短撮影距離は、仕様書のレンズの所に記述されている)

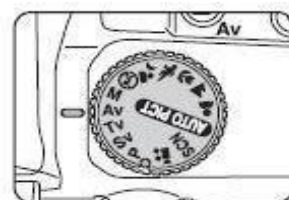
註) シーンモードは一眼にもついているケースがあるが、一眼の場合使うレンズによって違う。

## 7. 背景をぼかして撮るには

～写ルンです！から写すんです！へ～

① シーンモードを絞り優先(A、Av)モードにする。

- ② フォーカスモードAFボタンを押し、AF-Sを選ぶ。
- ・コンパクトの場合、メニューを押し、AFモード→センター固定にセットする。
  - ・背面の十字ボタンにAFボタンがある場合それをクリックする。



### CanonX3



③ 絞り値Fをなるべく小さい値(明るい方)にする。

- ・一眼望遠レンズ F5.6 ,マクロレンズ F2.8 とか。
- ・コンパクトの場合 F5.6 とか。

註) 明るいレンズほど大きくぼける→マクロレンズ。

④ レンズを望遠側にセットし、なるべく近づいて、焦点を合わせる。

焦点が合うと合焦マークがでる。

- ・一眼の場合、最短撮影距離はレンズに表記されている。

例: F3.5~F5.6 と表記されている場合、広角端で F3.5、望遠端で F5.6 という意味。

- ・コンパクトの場合、どこまで寄れるかは、取説のレンズの箇所に記載されている。

例： マクロ・・広角端 10cm、望遠端50cmとか。

註):合焦マークでそのカメラの最短距離を知ることができる。

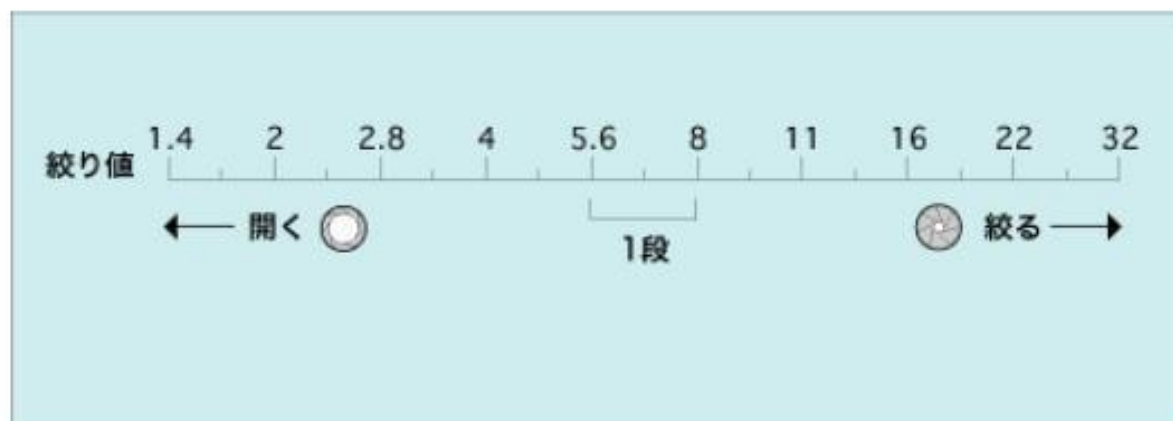
⑤ その他

- ・ ホワイトバランス・・・自動
- ・ 感度・・・自動

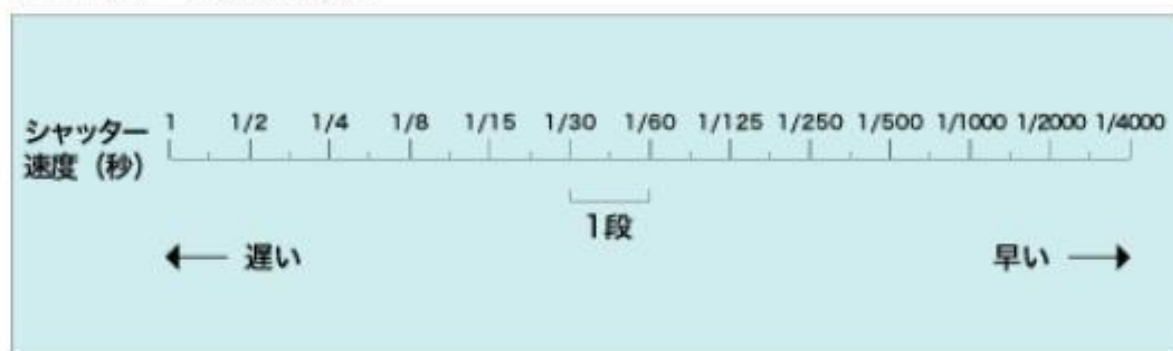
## 8. 絞りとシャッター速度

絞りとシャッタースピードは以下のように表されます。

### ●絞り値の系列



### ●シャッターの速度の系列



右の図で、下に行くにしたがって絞りは一段ずつ開いています。つまり、より多くの光を通す状態になって行きます。これに対し、シャッタースピードは下に行くほど一段ずつ速くなり、光を少しだけ通すようになり、結果として同じ露出が得られます。

自動露出(AE)は、ほとんどすべてのカメラに搭載されている機能ですが、一般的に見られるポートレートモード(👤)や、風景モード(🏞️)、そしてスポーツモード(🏃)などは、上のような数ある組み合わせの中から何を優先するかを判断して露出設定を決めるのです。例えばスポーツモードならば、できるだけシャッタースピードが速い組み合わせを選び、風景モードではできるだけ絞りの大きい組み合わせを自動的に選びます。

絞り優先モードの場合、絞りを決めれば、カメラ内臓の露出計によりシャッター速度は自動的に決まる。

同じ露出を得るために考えられるさまざまな組み合わせ

絞り	シャッタースピード
f16	1/125
f11	1/250
f8	1/500
f5.6	1/1000
f4.0	1/2000
f2.8	1/4000